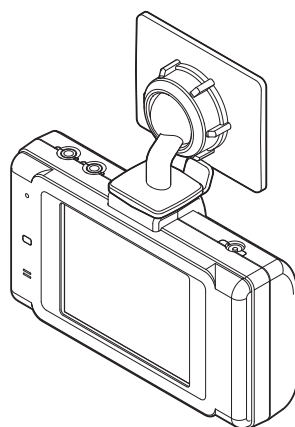


DRIVE RECORDER CS-P220

ファーストステップガイド

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。なお、お読みになったあとは、大切に保管してください。



詳しい操作説明は「取扱説明書 本体編（PDF）」をご覧ください。
QRコードまたは下記のURLよりダウンロードしてください。

https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/cs-p220_mn.pdf



専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、
下記のURLよりダウンロードしてください。

https://www.cellstar.co.jp/dl/m/download_viewer.php

Copyright © 2026 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.
Cellstarは、セルスター工業株式会社の登録商標です。
microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。
microSD Logoは登録商標です。

STARVISおよび **STARVIS** はソニー株式会社の登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

<個人のお客様> カスタマーサービス
[受付時間] 9:00～17:30 (土・日・祝日および弊社休業日を除く)

050-3172-1523

☎ 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルが
ご利用になれない場合：050-3172-1523

<法人のお客様> セルスター工業株式会社 本社 (代)
[受付時間] 9:00～17:30 (土・日・祝日および弊社休業日を除く)
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

■メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問
(FAQ) より質問を送信してください。
<https://faq.cellstar.co.jp/>



セルスター工業 拠点一覧

■本社

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-29
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

■札幌出張所

〒004-0842 北海道札幌市清田区清田二条3-2-1
TEL.011-882-1225 (代) / FAX.011-881-7251

■仙台出張所

〒981-3125 宮城県仙台市泉区みずほ台11-3 ワタナベビル1階 101号室
TEL.022-218-1100 (代) / FAX.022-218-1110

■水戸出張所

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1156番地 藤ビル2階
TEL.029-254-6911 (代) / FAX.029-255-1420

■名古屋営業所

〒453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町5-7-1
TEL.052-307-5733 (代) / FAX.052-307-5737

■大阪支店

〒562-0004 大阪府箕面市牧落3-8-7
TEL.072-722-1880 (代) / FAX.072-722-5575

■福岡出張所

〒811-1314 福岡県福岡市南区の場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101 (代) / FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]
[一般社団法人日本自動車部品工業会会員] [東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

1 安全に正しくご使用いただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 * 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

-  この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

危険

-  本機は必ず定められた電圧 (DC12V/24V) でご使用ください。
* 火災や感電、故障の原因となります。
-  運転中に本機を操作しないでください。
* 交通事故の原因となります。操作する場合は、必ず車を安全な場所に停止させ操作してください。
-  本機をエアバッグが作動する近くに設置しないでください。
* 事故発生時にエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。または作動したエアバッグにより負傷の原因となります。
-  医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
* ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
-  水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で絶対に操作しないでください。
* 火災や感電、故障の原因となります。

警告

-  本機の取り付けは、必ず車のパワー (イグニッション) スイッチをOFFにし、キーを抜いた状態でおこなってください。
* 感電および故障の原因となります。
-  本機の結合部分、スピーカーなどの穴やすき間にはピンや針などの金属を入れないでください。
* 誤って差し込まれた場合は、すぐ使用を中止し取り除いてください。火災、感電、および故障の原因となります。
-  本機から煙が立つ、異臭がするなどの問題が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。
* 火災などの原因となります。
-  本機を急激に温度が上昇する場所に長期間放置しないでください。
* 製品の変形および火災、爆発の原因となります。
-  コードをはずすときは、必ずプラグ部分を持ってはずしてください。また破損やキズが付いたコードは使わないでください。
* コードが損傷したまま使用すると、感電および火災の原因となります。
-  本機の表面はシンナー、アルコール、ベンゼンなどの揮発性物質または有機溶剤で拭かないでください。またゴムとビニールなどを長期間接触させないでください。
* 表面の変質や塗料がはげることがあり、故障および火災の原因となります。
-  本機を長時間動作した場合、レンズ部分が発熱します。直接手で触れないでください。
-  本機は、ガラス面またはダッシュボード表面に正しく取り付けてください。
* ガラス面またはダッシュボード表面をきれいに拭いたあと、本機を正しく確実に取り付けてください。正しく取り付いていない場合、本機がガラス面またはダッシュボード表面から外れ運転中に交通事故が発生する可能性があります。

注意

-  本機に強い衝撃を与えないでください。
* 衝撃により製品の破損や故障の原因となります。
-  本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。
* 製品の誤作動および故障の原因となります。
-  本機の近くには障害になるようなものを設置しないでください。
* 周りに障害物があるとGPSの受信に悪影響を及ぼすおそれがあります。
-  本機の分解、修理、または改造を絶対にしないでください。
* 故障の原因となり保証を受けることができません。
-  本機は日本国内仕様です。海外では使用しないでください。
-  気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
* 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。
-  本機はサンシェードなどに挟み込まないで設置してください。
* サンシェードの反射熱や挟み込まれたまま使用すると非常に高温になり、故障や脱落の原因となります。
-  GPS機能は初期作動時、起動するまでに時間がかかります。
* 受信環境、気象状況、および車両の位置などにより、数秒から数分かかる場合があります。
-  ガラスにメタルコーティングされた車両はGPS受信障害が発生することがあります。
-  トンネル入出時のように急激に明るさかわる場合、逆光が強い場合、夜に光源がない場合などの条件では録画品質が落ちることがあります。
-  暗い環境では、なるべく高品質で録画するために、車両のヘッドランプやフォグランプをつけてください。
-  ガラスの表面や本機のカメラレンズの表面はいつもきれいにしておいてください。
* ほこりや異物による乱反射や屈折現象の発生で、きれいな映像を記録することができない可能性があります。
-  本機は、推奨取付位置に設置してください。
* 推奨位置でない場所に設置されると画面がよれることがあります。
* 車両に応じて、よい録画ができる位置 (推奨取付位置) に装着してください。
-  LED方式の信号機などでは画面がちらつく (フリッカー) ことがあります。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。		VCCI-A
本装置は、VCCI協会の運用規定に基づく技術基準に適合したマークを画面に電子的に表示しています。表示の操作方法是取扱説明書 本体編 (PDF) の【➡P67】に記載しております。		

2 microSDカードについての取り扱い注意事項

microSDカードの取り扱いには十分注意して、次の注意事項をよくお読みになりご使用ください。注意事項を守らずに発生するデータの損失および破損に関して弊社は一切の責任を負いかねます。

-  本機の通常時画像設定の変更やmicroSDカードの状態によって、フォーマットが必要になります。
-  付属のmicroSDカードをフォーマットすると録画ファイルなどがすべて消去されます。
あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
-  microSDカードの容量によっては、起動時間が変動 (長くなったり) する場合があります。
-  市販のmicroSDカードを使用した場合による、本機の動作異常に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。
-  microSDカードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。

microSDカードは消耗品です。一定使用期間 (約1年) が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができなくなる場合があります。microSDカードによる不具合が発生した場合は、新しい指定のmicroSDカードと交換してください。

- ❗ microSDカードを取り出す際は、必ず本機からDCコードをはずし、本体の動作LEDが消えたことを確認してから取りはずしてください。
 - * 本体の電源が入っている状態でmicroSDカードを取り出すと、データ損失などの原因となります。
- ❗ 一般的にmicroSDカードには、寿命があります。(各メーカーにより異なります)
 - * microSDカードを長期間使用しているなどの原因でデータに異常が発生した場合、新しい指定のmicroSDカードと交換してください。
- ❗ microSDカードを保管、または持ち歩くときは、必ずケースに入れてください。
 - * ケースに入れずに保管または持ち歩くこと、静電気および外部環境の原因により内部のデータが損失されることがあります。
- ❗ パソコンなどでmicroSDカード内の録画ファイルなどを変更(削除、追加、移動)しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- ❗ microSDカードに本製品で記録されたデータ以外を格納しないでください。
 - * 正しく動作しない場合があります。
- ❗ 指定のmicroSDカード以外は使用しないでください。
 - * 指定以外のmicroSDカードを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- ❌ microSDカードスロットに異物を入れないでください。
 - * カードスロットの破損、または誤動作、故障の原因となります。
- ❌ 油がついた手やぬれた手でmicroSDカードスロットを触らないでください。
 - * microSDカードの損傷、または故障などの原因となります。
- ❌ データのバックアップ、フォーマットおよび動作中には、絶対にmicroSDカードを取り出さないでください。
 - * microSDカードを損傷し、使用できなくなるおそれがあります。
- ❌ microSDカードの分解、または改造などは、絶対にしないでください。
 - * microSDカードが破損するおそれがあります。
- ❌ microSDカードを落下させたり、衝撃を与えないでください。
 - * microSDカードの破損、およびデータが損失されるおそれがあります。
- ⚠ microSDカードには向きがあります。挿入するときは向きを確認して、確実に最後まで差し込んでください。
 - * microSDカードが正しく挿入されていないと誤動作の原因となります。
- ⚠ microSDカードを別に購入する場合は、必ず使用可能か確認した上でご購入ください。
microSDカード 32GB(クラス10/SDHC規格準拠、NANDタイプは「MLC」を推奨)、64GB(クラス10/SDXC規格準拠、UHSスピードクラス:UHS-1以上、NANDタイプは「MLC」を推奨)
 - * 弊社オプションmicroSDカード推奨

3 使用上の注意

録画についての注意事項

- ・本機は自動車などの事故における証拠としての効力、ナンバープレート・車種・色などの特定を保証するものではありません。
- ・本機はすべての状況下で録画を保証するものではありません。
- ・本機の故障や使用による損害、また録画した映像の破損や損傷によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・本機の動作を確認するため、急ブレーキなど危険な運転はおやめください。
- ・本機で録画した被写体は、プライバシーの侵害となる場合があります。取り扱いにご注意ください。
- ・LED方式の信号機では録画の映像が点滅やチラつくことがあり、色の識別ができない場合があります。それにより生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・走行中に本機を操作したり、動作LEDランプ、本機の画面を注視しないでください。車を停止し、周囲の安全を確認した上で本機を操作してください。
- ・夜間の録画した映像にノイズが入っているように見えたり、夜間の映像が白っぽく録画されることがありますが、正常動作です。
- ・環境など様々な要因により、正しく録画されない場合があります。
- ・録画の条件により、録画のフレームレートやビットレートが変わる場合があります。
- ・電源ONのあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。
- ・バックカメラの録画はアナログ映像のため、ノイズなど映像の乱れが発生する場合があります。

取り付けについての注意事項

- ・本機は、本書にしたがって、正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。また交通事故やケガの原因となります。
- ・他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を受けたり、与えたりする場合があります。
- ・本機は防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・本機を取り付ける前に、必ずガラス面またはダッシュボードとマウントベースの両面テープ貼り付け部分の油分や汚れなどをしっかり拭き取り、確実に取り付けてください。
- ・誤作動を起こす可能性がありますので、地デジやETCなどのアンテナ近くには設置しないでください。
- ・本機を激突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサーなどの近くに設置しないでください。
- ・本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。
- ・本機を車検シールの上に貼らないでください。

microSDメンテナンスフリー機能について

- ・本機の通常時画像設定の変更により、microSDカードのフォーマットが発生し、セルスター独自のファイルシステムが適応されます。microSDカードに録画する際に発生してしまうファイルの断片化を無くし、録画データのエラー発生率を低減することができ、これにより定期的なフォーマットが不要となります。
- * 本機の設定の内容やmicroSDカードの状態によって、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- * 付属のmicroSDカードは、工場出荷時の通常時画像設定でファイルシステムが適応されています。
- * 新規購入したmicroSDカードは使用前に必ずフォーマットが必要となります。
- * パソコンなどでmicroSDカード内の録画ファイルなどを変更(削除、追加、移動)しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。

パーキングモードについて

- ・パーキングモードを使用するには、必ずオプションの常時電源コードを使用してください。
- ・パーキングモードの録画は、車両バッテリーの電源を使用するため、車両バッテリーに負担がかかります。定期的に車両バッテリーの点検をおこなってください。
- ・車両バッテリーの寿命を短くすることがあるため、オプションの常時電源コードの設定を**1時間、12V (24V車は24V) に設定**することを推奨します。(常時電源コードに付属の取扱説明書もあわせてご参照ください。)
- ・車両バッテリーあがりに関して、一切の責任を負いかねます。
- ・暗い場所などでは録画できない場合があります。
- ・タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。
- ・パーキングモードを使用しない場合は、本機のパーキングモードの設定をオフにし、常時電源コードの時間設定を0時間にしてください。

GPSについて

- ・GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- ・前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- ・自車位置は、GPSの受信で測位されます。GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- ・録画データに記録される日時、車両の走行速度、位置情報は、GPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。
- ・取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためGPSが受信しにくい場合や、できない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両の販売店やメーカーへお問い合わせください。

本機の画面について

- ・同じ映像を長時間や繰り返し表示(短時間でも)した場合、液晶/パネルの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証の対象になりません。本機の画面の明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- ・液晶パネルの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証の対象になりません。
- ・本機の画面を太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- ・偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

タッチパネルについて

- ・走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、安全な場所に車両を停車してから操作をおこなってください。
- ・タッチパネルを強く押ししたり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。
- ・タッチパネルの反応にズレが発生した場合、設定メニューの「キャリブレーション設定」にてタッチパネルを補正してください。
- ・本製品のタッチパネルは感圧式のため、タップした際に、画面が沈んだような状態になりますが、正常動作です。

付属のコードについて

- ・本機は専用のDCコード(3極DCプラグ)を使用してください。それ以外のDCコードを使用した場合、本機が正常に動作しません。
- ・付属のコードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用、または他機種のコードを利用することはできません。

ナイトクリアについて

- SONY製CMOSセンサー採用STARVISモデルだから、夜間・トンネル内など光量の少ない場所でも、従来のナイトクリアに比べ鮮明な映像を記録できます。
- 走行状況によっては、白とびが発生する場合があります。ナイトクリアまたはHDR ナイトクリア1～3で調整してください。

アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本体の電源が落ちる場合があります。

安全運転支援機能について

- 安全運転支援機能を使用する前に必ず本機の「キャリブレーション」設定をおこなってください。
- 夜間や悪天候時、また昼間でも路面や走行状況によって機能が動作しない、または頻繁に警告する場合があります。
- 取り付けはできるだけ車両の左右の中央部に取り付けてください。中央部からはずれると判定誤差が大きくなり、警告しない、または頻繁に警告する場合があります。
- 安全運転支援機能の動作は目安です。実際の道路状況にしたがって走行してください。
- 安全運転支援機能による事故に関し弊社は一切の責任を負いかねます。
- セーフティレーダーの「スカウター機能」と連動しません。
- 横切る車、ヘッドランプなどのON/OFFにより警告する場合があります。

GPSお知らせ機能について

- 各種GPSデータは、弊社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 事故多発エリアは警視庁、国土交通省の統計データより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。
- GPSの測位状態によっては動作しない場合があります。
- GPSお知らせ機能を使用する場合、設定メニューの「GPSお知らせ機能」を「オン」にしてください。
- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。

専用ビューアソフトについて

- 専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、下記URLよりダウンロードしてください。
https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php

カメラレンズの注意事項

- 本機の動作中、カメラのレンズ部分が発熱することがありますが、異常動作ではありません。レンズ部分は大変熱くなっていますので、直接手で触れないようご注意ください。

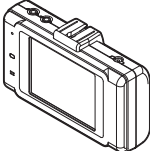
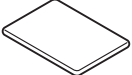
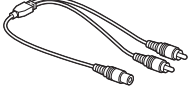
事故発生時の注意事項

- 3Gセンサー感度によりイベント録画が保存されない場合があるため、事故発生時は本機からmicroSDカードを取り出し、付属のmicroSDカードケースに保管してください。
- パソコンでmicroSDカードを読み込んだ際、SDカードのエラーメッセージが表示する場合がありますがCHKDSK（チェックディスク）プログラムなどで修復処理をおこなわないでください。録画ファイルが完全に消えてしまう可能性があります。
- 記録した映像はWindowsパソコンにインストールした専用ビューアで再生してください。

4 梱包内容の確認

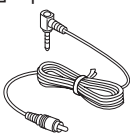
4-1 梱包内容

本機を使用する前に、必ず梱包内容を確認してください。
* その他注意書きが同梱している場合があります。

☐ ドライブレコーダー本体 	☐ マウントベース * あらかじめ両面テープ（ガラス用）が貼られています。 	☐ ボールジョイント（ダッシュボード用） 	☐ 両面テープ（ダッシュボード用）  色：グレー	☐ RCA変換ケーブル  コード長：3.5m
☐ 映像分岐ケーブル  コード長：0.3m	☐ microSDカード（ケース、アダプター付き） * ドライブレコーダー本体に挿入されています。  32GB	☐ 直結配線DCコード（3極/2A）  コード長：5.0m	☐ ファーストステップガイド（本書） 	

4-2 オプション品

別途お買い求めください。

品名	使用目的／仕様	品番
ドライブレコーダー専用microSDカード 	microSDカードを新たに購入される場合は、セルスターオプションのドライブレコーダー専用microSDカードをおすすめします。	32GB: GDO-SD32G1 64GB: GDO-SD64G1
ビデオ出力コード 	録画中の映像を外部モニターに出力する場合に使用します。 * 再生映像は出力できません。	GDO-02 コード長：1.0m GDO-08 コード長：3.5m
常時電源コード（3極DCプラグ） 	パーキングモード機能を利用する場合に使用します。最大12時間まで電源を供給します。	GDO-10 コード長：5.0m GDO-41 コード長：5.0m（2A） GDO-24 コード長：9.0m
アクセサリプラグDCコード（3極DCプラグ） 	車両のアクセサリソケットから電源を取る場合に使用します。	GDO-43 コード長：4.5m（2A）
セーフティレーダー接続コード（12V専用）（3極DCプラグ） 	カメラ警告対応の弊社製セーフティレーダーに接続し、これ1本で映像出力や電源入力ができます。 * 再生映像は出力できません。	GDO-11 コード長：3.6m GDO-12 コード長：0.8m

本機に適合したオプション品の型番、最新の情報については、弊社ホームページの接続対応表をご覧ください。

https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf



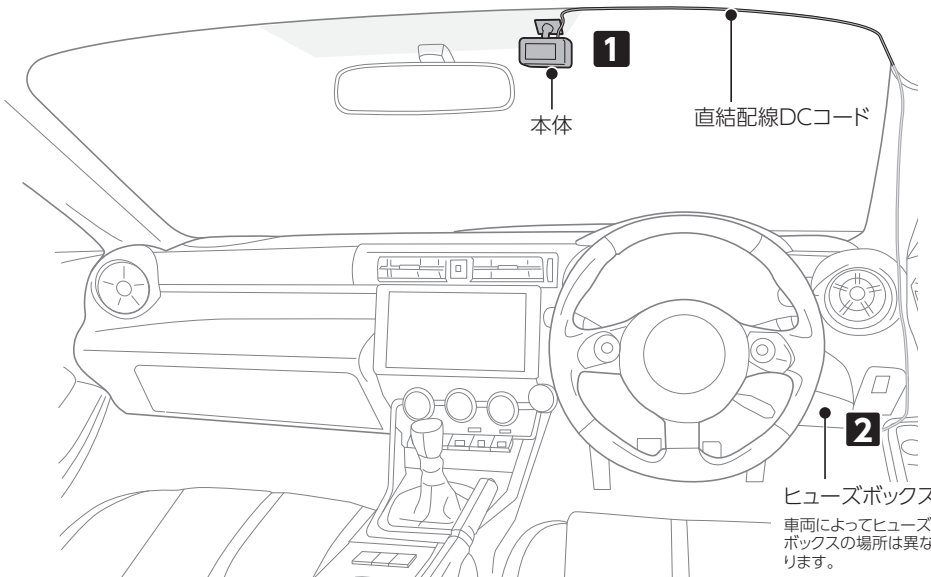
5) 取り付け例

下記を参考に本機を取り付けてください。

詳細な取り付け方法は「取扱説明書 本体編(PDF)」をご覧ください。
https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/cs-p220_mn.pdf

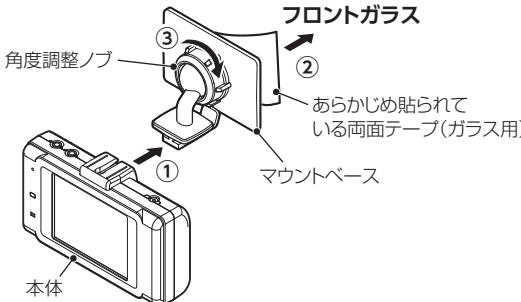


本体の取り付け

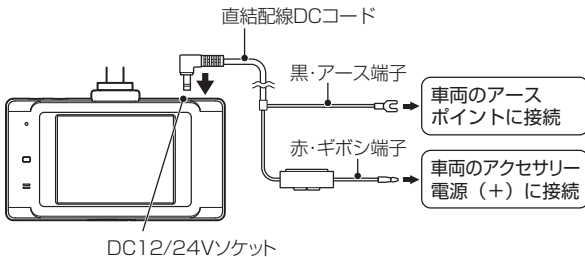


1 本体をフロントガラスに取り付ける。

*ダッシュボードに取り付けることもできます。



2 電源を接続する。



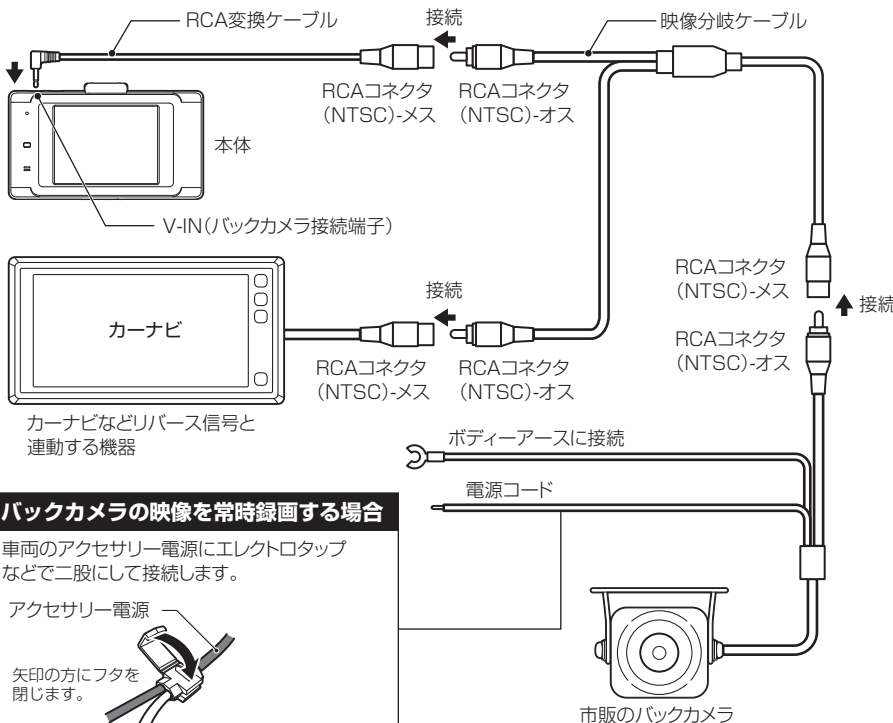
市販のバックカメラ (ビデオ出力RCA) への接続

バックカメラは製品により、接続方法が異なります。バックカメラに付属の取扱説明書を参照して正しく取り付けてください。

*本体に接続できるバックカメラは映像出力が RCA コネクタ（NTSC）のみです。別途、バックカメラの取扱説明書をご参照ください。

* バックカメラの電源を車両リバーシ信号（バックランプに連動した電源回路）から入力している場合、車両のギアをリバーシ（バック）にしたときのみ映像を録画できます。常時、映像を録画する場合、車両のアクセサリー電源に接続して電源を入力してください。

* バックカメラの映像をカーナビなどに出力する場合、リバース信号と連動できるか確認してください。リバース信号と連動できない場合、バックカメラの映像が常時表示され、カーナビなどの機能が利用できなくなります。また、セーフティブレーダーに映像を出力する場合、外部入力をモニターに設定しないでください。



バックカメラの映像を常時録画する場合

車両のアクセサリ電源にエレクトロタップなどで二股にして接続します。

アクセサリ電源



本機の使用方法是「取扱説明書 本体編(PDF)」をご覧ください。

https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/cs-p220_mn.pdf



6

アフターサービスについて

修理に関して

■修理に必要なもの

・ファーストステップガイド（保証書欄、修理受付票記入） ・修理する製品

■保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。（保証期間に関わらず原則的に交換対応はございません）

* 保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。

* 保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。

* 保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■修理受付票に関して

本書の修理受付票、または以下のアドレスからダウンロードしてください。（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）
https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■修理をご依頼される前に

- 【1】 本体編説明書の「故障かな？と思ったら」を参考に故障かどうかをご確認ください。
- 【2】 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。
- 【3】 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
- https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

* ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。

* セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。

* 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。

* 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

* 修理期間中の代替機の貸し出しはございません。

■修理の流れ

- 【1】 ご不明な点は、セルスター工業カスタマーサービスにご連絡ください。
- 050-3172-1523
-  0120-75-6867（フリーダイヤル）
- 受付時間：9:00 ～ 17:30（土・日・祝日、および弊社休業日を除く）
- 携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：050-3172-1522
- * 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。
- 【2】 修理品の送付先
- セルスター工業 アフターサービス
- 〒518-1145 三重県伊賀市安場 1608-5
- TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

* 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。

* 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。

* 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。

* 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。

* 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- 【1】 当社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- 【2】 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

修理受付票 【製品名：CS-P220】

お客様ご記入欄

お客様名：		ご住所：
ご自宅電話番号：		
FAX 番号：		
日中ご連絡可能な電話番号：		☐ 携帯電話 ☐ ご勤務先 ☐ その他（ ）
ご購入日：	お見積り連絡： ☐ 不要 / ☐ 必要（ ）円以上の修理の場合に連絡	
同梱した付属品： 合計（ ）点	* 不要を選択の場合、お見積り連絡はいたしません。 なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。	
①	具体的な症状： ☐ 常に発生する ☐ 時々発生する ☐ 特定の条件で発生する	
②	できるだけ詳しくご記入ください。	
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

修理品返却先 * 上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：		ご住所：
ご自宅電話番号：		